南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと <u>soiga01@gmail.com</u>、新聞 PDF 置場 http://www45.atwiki_jp/soiga/pages/137.html

今日 東北の関西人

被災者と被災地で働く全ての人がまた普通の生活に戻れますように。2012-03-11

http://ameblo.jp/morimarion/entry-11190040291.html

今日は1日中、地震のことばっかりだったね、テレビ。

被災者の方々のブログも少し読みました。

いろいろ思うところはあるけど、

とりあえず自分たちがまず元気になって、

笑顔になって、前に進むことが大事なんじゃないかと思いま す。

そうすれば私たちが何をすればいいのかも少しずつわかってくると思います。

みんなでがんばりましょう。私もがんばります。

愛するすべての人へ

新しい一歩 Going

諦めることを諦めた。私は自分の意思を持って進みたい。 2012 年 03 月 16 日(金) 13 時 40 分 33 秒

http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-11194283666.html こんにちは、キャナです。

お久しぶりです。

しばらく更新せず、すみません。

3月14日に合格発表がありました。

そこで、やっと一年前の3月11日からの私の戦いが終わったな、と。

やっと一年経ったんだと実感しました。

話を変えますが、

高校受験は、ニヤケながらできました←

不謹慎ですが、初の体験ということもあり、わくわくしてちょっと楽しかったです、ゴメンナサイ。

点数は目標点数より低かったので悔しいですが、今年の入試 は難しかったということで、それを言い訳にします。

満点は出せなかったし、得意教科っで45点以上を取れず、 本当に悔しかったので、高校で挽回できればと思います。

高校では、セーラー服です(-^□^-)

幼稚園、小学校、中学校とブレザーだった私。

少し寂しい気もしますが、高校では、新しいことをたくさん始めたいと思います!

イメージチェンジも出来ればいいな(*´▽´*) では。

明日で満1歳のらいと君 第一子と猫、時々 結婚&コラム 大地震に臆する事無く、3月17日無事に第二子が産まれました($\ge \varepsilon \le$) 2012/3/16(金)午後10:03

http://blogs.yahoo.co.jp/pure_mamotec/38829384.html



去年の東日本大 震災から5日が経 った3/16。 夜7時に家に中に 明かりが灯った。 各部屋全部照明を 付けた時の感動と 言ったら・・・・(T_T) そしてすぐに消し

たっけ。。。

東北各所の被害状況を初めてオンタイムで見た日でもあった。 5日間もラジオでしか情報が入手出来なかったオイラにとって はものすごい衝撃を与えたんだ。だから30分もTVは付けて いなかったと思う。あまりにもむごくて・・・・・ね。

震災の生活感が残ってた。だから電気を消して9時半には布 団に入ったんだ。

そして布団に入ったら今度は相方が『やっぱ陣痛来てるみたい、15分間隔くらい・・・』って。

ウチの次男坊の出産予定日は3/17だった。予定通りのタイミング。

産婦人科にダメ元で電話したっけ。後から聞いた話だけど、 その産婦人科も16日の午前に電気が復旧したばかり。まるで

南相馬ブログ新聞 平成 24年3月18日(日)第135号

タイミングを計っていたかのような陣痛劇。

でもあまり早く行っても門前払いをされるとガソリンが勿体ない っていうのもあって、暫く自宅待機。日付が変わった午後1時 過ぎに産婦人科に電話。『来てください。分娩可能です。』っ て言われた。

産婦人科に着くといつもは全館スリッパなのに、そのまま十足 で。。。

分娩室に一緒にいて、子宮口8cmまで開いた時点でオイラは 退室。タバコでも吸いにいくかと思い、1階の喫煙室に行って、 10分後戻ってきたら生まれてた!

(全開の長男の時は14時間)

そんな無責任な父親でもやはり感動はするもんです。

空調も水もお湯も出ないので産湯にもつかれず、新生児室が 損傷が激しいために産後0日から母親と一緒。それも床にマ ットレス・・・・ Σ(ロ III)

そんな状況下で生まれた次男坊 瑛翔(えいと)



明日で満1歳を 迎えます。

震災があった直 後から、心配し て下さいまして 心より感謝申し 上げます。

南相馬市から3月12日夜 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営し ています。新鮮な話題をお届け! 2012-03-12 19:21:42

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/599b396e8d6fa7a062705 f722951eb27

『共同テレビ』

昨日、共同テレビの方が来ました。外国映画の製作の為に (震災後1年目の生活を映画にするようです)東北一円で取材 しているとのことです。取り上げられるかどうかはわからないそ うです。店のことや、従業員の働いているところ、お弁当を配 達しているところ、うまい具合に原町2中で行われるイベントの 紹介も出来ました、サイヤ隣の A&S 福島などを取材していき ました。

最後に3つの質問に答えてくださいと言われました。

1つは、あなたにとって大切なものは?もちろん家族、一番は 孫と答えました、理由は孫は私の命を繋いでいるから、一人 の孫に二人の親、そのまた上に4人の祖父母、またその上に

も命があった訳ですから、多くの命を継承している孫が大切 です。

2つ目は、あなたの弱点は?私は人と深くは付き合えません。 若いころはどっぷりと深く付き合ったいましたが、この福島に きてからは、人と深く付き合うことを躊躇して、自分に壁を作っ ているようです。ふるさとの岐阜と名古屋を捨てて福島に移っ てきたときから、そうなってしまいました。

3つ目は、日本の好きなところと嫌いなところは? 好きなとこ ろは、国民、日々懸命に生きている住民です、今回の震災で も自分のことより人を心配して助け合う日本国民は大好きで す。

嫌いなもの、政治家です、国家ですかね、まさに概念の塊、 変わらない象徴、国の最前線で感覚の世界で生きている国民 を助けるどころか、国家の近くにいる国会議員には大きな力、 権力があるはずなのに、自分たちの選挙のことしか考えられ ないような政治家は嫌いです。

南相馬市から3月14日水朝 2012-03-14 05:19:56 http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/a5e29bb478b3495b44a8 419e6adc18e1

『避難』

昨年の14日の夜に避難しました、後ろ髪を引かれるとはああ いう事をいうのだと初めて感じました、11日に震災が始まり、 娘が仙台で被災しその後連絡が取れなくなり12日だったか、 ナオちゃんの携帯に(他の家族の携帯にはつながらなかった のに) 奇跡的につながり学校の寮にいることが分かり、13日 の早朝、6号線の状況が分からず、通行止めになっているよう だし仙台まで行けるかもわからなかったけど、朝早くなら、行 けると思い救出に出かけました。6号線は所々、津波をかぶっ ていて、通行もままならない状態で新地では迂回しなくては ならず、海側を見れば今まで見えたいなかった海が道路から も見える、何か異様な雰囲気だったことは覚えています、寮に 着き、飲料とお菓子などを差し入れして、娘をもらい受け、つ いでだからと全日本食品の仙台支店に向かいました、事務所 のビルも入り口は地震の影響で壊れていたので、誰もいない のかと思いながら戸を開けると、みなさんが集まっていました。 電気、水道、ガス、もダメで

ガソリンの手当てもつかず、物流が止まっているようでした、し ばらくは無理だけれど早急に対策を立てるからという事でした。 そして、友人のおふくろさんの救出に(やはり仙台市内で被 災されたのをたまたまかかった電話で彼から聞いていたの で)避難所を探すことに、一番町付近という事だけは聞いてい ましたが、探そうにも、だれかに聞きたくても人がいない、人を 見つけて聞いても、地元の人ではない方ばかり、やっと灯りの

南相馬ブログ新聞 平成 24年3月18日(日)第135号

ついている店を見つけて、聞こうとしても出てこない、警戒しているのでしょう、それでもなんとか避難所の場所を聞いて、 行ってみると

係りらしい人も見当らず、近くにいる人たちに聞きながら、探していると、友人と似たおふくろさんが座っているのを発見(親子で顔が似ていたので助かりました)2人を救出し、原町に帰ってきました。お店は異様に忙しく、仙台の状況を見てきた感じでは品物が届くのはまだ先になりそうなので、明日14日は一日休んで、様子を見るとこにしました。まだその時のは原発の放射能の危険なことなど考えてもいませんでした。まずは一日、様子を見ることしか頭にはありませんでした。その夜、避難している人がたくさんいるようだということが分かって来ても、まだ自分が避難するなんていう事は考えもしませんでした。続きは夜に。

南相馬市から3月14日夜 2012-03-14 20:01:56

昨年の14日の昼に、妹の家族達が、避難すると言いに来まし た。避難先は郡山市、それでも私は避難は考えていませんで した。夜になり、風呂に入って寝ようかと思っていましたが、娘 の携帯に友達から避難したよとか、危ないから避難した方が いいよとかのメールが沢山来ていると言われて、家族で相談 することに、息子たちも来て、ナオちゃんとゆづきを札幌に送 るのに福島空港からのチケットを札幌のナオちゃんの親御さ んが取ってくれたので(ただし19日のチケット)取りあえず福 島空港までみんなで行って19日までそこで様子を見ようと思 い、家を出ることにしました。もう夜の12時近くになるところで した。途中川俣の道の駅にはたくさんの車、みなさんどこに向 かうのか決まらずにいるようでした。4号線に入る手前で、札 幌から連絡があり、新潟空港だったら明日の千歳までのチケ ットがみんなの分、取れると言われ、またその時タイミング良く、 息子の携帯に新潟に避難している友達から、新潟の高速の 入り口近くに24時間営業のスタンドがあるとの情報が入った ので、急遽、新潟に向かうことになりました。

ガソリンの消費を気にしながらの運転だったので、飛ばすことができず、途中、多くの車の集団に追い抜かれながら、早朝、新潟空港に着き、お昼の飛行機で一路札幌へ、機中の中で福島に帰って来れるか心配でした。札幌についてから、ナオちゃんのご家族にお世話になりっぱなしでした。大変ご迷惑をかけることになってしまいました。

札幌にいて、何が良かったかというと、地震の恐怖を感じなくてよかったことです、あのころは余震が来るたびにストレスを

感じていたので、それがないことがどんなに楽になったことか。

その時でもまだ放射能の危険な事をあまり感じてはいませんでした、余震の怖さの方しか覚えていません。そして連絡もできずに残してきた従業員の人達のことが一番気がかりでなりませんでした。毎日、テレビを見ていて原発が早く収束しないかを願っていました。

あの時、政府が南相馬市の放射能の値だのの危険なことの 情報を公表していたら、戻ったかどうかは今となってはわかり ません、皮肉なものです。政府が本当のことを言っていたら戻 れなかったのかも。

父の長い目 その1 ・・・ 挫折の姿

負けてらんにえ!みんなでなんとかすっぺ!! 南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの 現地報告です。 2012-03-17 15:00:52

http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/f47a7fcf5f3f1 081efc4e0c54cd73349



小さな駅 思慮深い父は けっして自分の成功話を語りません。

むしろ 挫折の歴史を語るものです。 誇張した父の自慢話や美話ぐらい 子どもにとって うそ寒く しらじらしい無意味なものはありません。

子どもは 父の理想よりも 理想実現のための挫折の姿によって評価するものですから。 長い目の父は

過去を問い 現在をみつめ 未来を設計する歴史感覚で
・・・ 子どもを育てられる人なのです。
伝統のすばらしさ 故知の深さも

こうした父の目があって・・・ はじめて子に伝わります。

ありがとうございました。 おかげさまで・・・連日 大勢の方々にお出でいただきました。

南相馬ブログ新聞 平成 24年3月18日(日)第135号

合掌。

昨日16日もって 盛況のうちに終了いたしました !! 東日本大震災 三条市避難所一年間の記録 『春を待つ・・・ 小さな 小さな 手づくり写真展 』 主催: 当ブログ + ボランティア「ひばり」

追悼 東日本大震災復興写真展を行いました。

つながろう! 八王子で! 東日本大震災ならびに 原発事故の影響から東京都内に避難されている避難 者、避難者が集える交流の場を提供。

2012年03月13日04:31

http://blog.livedoor.jp/tsunahachi/archives/3979586.html

3月11日(日)に震災から一年を迎えるにあたり八王子市社会福祉協議会様と共催でつながろう側からは写真家の高橋かつおさん、殿岡良美さんにご協力をいただきまして【東日本大震災復興写真展~明日へのちから~】をJR八王子駅南口連絡通路にて開催致しました。

開催するにあたり多くの問題、失敗もありましたが結果として被災地出身者の方、八王子市民の方々に対して多くのきっかけと風化させたくないという思いが伝えられたと思います。これから先、瓦礫や保養、避難に暮らしなどで被災地の方は多くの方の力をかりることが増えるかと思います。どうか八王子では困った方に手を差し伸べられる環境をいつまでもいつまでも残して頂けたら嬉しいです。

写真は Facebook にアップロードしてありますので、是非シェアで広めて頂ければ嬉しいです。

また八王子市内で写真展の場所を提供してくだされば是非今後も写真展を開催させて頂きます。

http://www.facebook.com/media/set/?set=a.316299958425

823.94124.100001374654505&type=1&l=7febf36b66

震災から1年 どっさりんこ (2012.03.11 11:06)

相双ゆたどさゆったりがどっさり。~ふくしま相双~ http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/4861.html

今日3月11日は『東日本大震災』から一年が経ちました。 亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

私自信、一年前のあの日ことが昨日のことのように思い出されます。 あの日から沢山の方々の生活が変わりました。 家族で一緒に過ごすということが出来なくなり、 我が家なのに帰れない、そしてすべてを失ってしまった。 震災から一年後の今日、いつもと変わらない朝をむかえ、その時間を すかえました。

メディアから流れてくる『黙祷』に自然と涙が溢れてきました。 あれから一年だと実感しました。 絶対忘れてはいけない日、3月11日。 少しずつですが、前を向いていきましょう。

あの日、あの時を振り返って

「麺喰い CrosS (2012.03.12 10:30)

http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/4858.html \cline{Local} \cline{Local}

相双ゆたどさ、久しぶりの投稿です(*^0^*)

2011.3.11

一生忘れようとも忘れる事が出来ない、あの日・あの時 復旧・復興が進む場所・今でもあの日のまま取り残されてしまった場 所。

どんなに大変でも笑顔を絶やさない人、前を向けず落胆する人。 首輪をしたまま、汚れた体で一生懸命飼い主を探していた犬。 スーパーで大行列の中、1人10点までしか購入出来ない状況で子ども用品・お菓子を持って並んでいた方。

避難所にお風呂がないからと、自宅のお風呂場を一般開放していた 方。

ガソリンが無いからとガソリンスタンドに怒号を響かせていた方。 変わり果て何所がどの場所だったのかも分からなくなった故郷の沿岸部。

車が一台も通らなかった街。 重なる余震。 電気も水も無いままの生活。

書ききれない程の経験。

あの時・あの場所でしか分り得ない、辛い経験。 1年が過ぎ、あの時と同じ場所・移転をし営業を再開したお店 あの時と変わらない相双のんめもん。

沢山の被災地への支援・応援、そして復興イベント。 少しずつ、一歩ずつ、それでもかなり歩数も増えたかな(´ω`*) 歩数が増やせたのは何処かで誰かが頑張ってくれているから。 そして、その情報を届ける事が出来た事に感謝。

どんなに辛くても、大変でも、 一緒にがんばっぺー(ノ≧∀≦)/ まげでらんねーどー(ノ≧∀≦)/